

大正十三年十二月二十五日印刷納本(毎月一回一日發行)

哲 學 研 究

第十卷第一册

第六百號

大正十四年一月一日發行

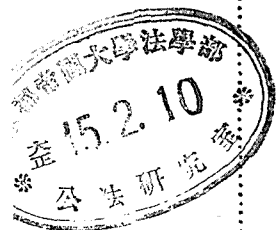
勞作教育の問題……………文學博士 小西重直

物理的空間の成立まで……………文學士 戸坂潤

時の原始的樣態に就て……………文學士 務臺理作

詩的想像力と狂氣(テイルタイ)……………文學士 高坂正顯

彙報其他……………



京都帝國大學文學部

京都哲學會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達セシメガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
 - 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名) 京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一、書記(一名) 委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌、『哲學研究』ノ配付ヲ受ケ
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士
伊藤	植田	狩野	小西	高坂	高村	澤村	高瀬	田邊	千葉	朝永	西田	野上	波多	深田	藤井	松本	務田	米田	米田	米田
猷典	壽藏	直喜	重直	正顯	專太	武次	邊元	胤成	三十郎	幾多	俊夫	精一	康算	治郎	健三	文三	理作	庄太郎	庄太郎	庄太郎

前 號 目 次

第九卷總目次……………	カントと現代の科學…………… 文學士 戸 坂 潤	フイロストラトスの「構想力」…………… 文學博士 深 田 康 算	Das Real 及び Das Ideale…………… 文學士 西 谷 啓 治	武士道の起原及び特質(完)…………… 文學士 高 橋 俊 乘
-------------	-----------------------------	-------------------------------------	--	-----------------------------------

會 告

一、本會へ入會希望者ハ京都市西洞院七條南内外出版株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
 二、會員ニシテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ内外出版株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候
 一、會費ハ振替口座大阪〇六六三番 内外出版株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候
 京都帝國大學 文學部内 京都哲學會

註 文 規 定

○ 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
 ○ 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
 ○ 振替貯金にて御送金は(振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
 ○ 前金切れの場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
 ○ 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

定 價

冊 數	冊 定 價	郵 稅
一冊	金 四 拾 錢	金 壹 錢
六冊(前金)	金 貳 圓 四 拾 錢	不 申 受
十二冊(前金)	金 四 圓 八 拾 錢	不 申 受

廣告料 一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

大正十三年十二月廿五日印刷納本
 大正十四年一月一日發行

第百六號 第十卷 第一冊

京都帝國大學文學部内

編輯者 京都哲學會

右代表者 伊藤猷典

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 須磨勸兵衛

印刷所 京都市北小路通新町四入

發行所

京都市下京區西洞院七條南 内外出版株式會社

振替口座 大阪三二九五番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南
 出張所 京都市京橋區加賀町十番地
 販賣所 京都市神田區錦町一ノ一
 内外出版株式會社

賣捌所

(東京) 東京堂 東海堂 北隆館
 上田屋 至誠堂
 (大阪) 盛文館 三文社
 (神戸) 寶文館 川瀬書店
 (京都) 共盛社 大盛社

不許複製 禁轉載

京都帝國大學
文學部教授

文學博士
高瀬武次郎著

最新刊

陸

象

山

四六判三百余頁
ポプリン美装
定價金貳圓參拾錢
書留送料拾八錢

『明本心』を説いて心學に萬古不易の原理を据ゑた陸象山の人物、學說並に其後繼者を詳細に説いてある、然も其言々句々悉く博士の牢乎たる自信と絶倫の造詣から迸出したもの、常に東洋倫理の絶好參考なるに止らず一般修養上の快籍でもある。(讀賣評)

廣島高師
教授
服部富三郎著

新刊

東洋道德原論

四六判四百五十頁
ポプリン美装
定價金貳圓八拾錢
書留送料拾八錢

支那の古典と我邦の國體とに本づきて、東洋道德の真相を摺み、組織的に、徹底的に、發揮闡明して東洋學術に於ける從來の迷夢を醒覺せんとするものなり。今回著者に請ひて之を印行し、敢て東洋道德の真相を知らんとする人士に一讀を勸む。

(大正五年四月六日)大正十三年十二月二十五日印 刷 納 本
第三種郵便物認可)大正十四年一月一日發行(毎月一回一日發行)

哲學研究 第百六號

定價金四十錢

郵 金
壹 錢 稅

本 社 京 都 市 西 洞 七 條 南 內 外 出 版 株 式 會 社 東 京 神 田 錦 町 一 九 一 九 東 京 振 興 會 社 大 阪 三 九 一 番 京 都 市 西 洞 七 條 南 一 番